

会 議 名	第1回港区立神応保育園指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	令和4年4月5日（火曜日）午後5時から午後7時
開 催 場 所	リモート会議及び港区高輪地区総合支所 4階会議室
委 員	（出席者）岡田委員、阿部委員、田中委員、山本委員、木下委員 なお、岡田委員、阿部委員、田中委員はリモートでの出席です。
事 務 局	沼倉管理課長、金子施設運営担当係長、竹田副係長、佐名主事
会 議 次 第	1 開会 高輪地区総合支所長挨拶 2 委員委嘱 3 委員の紹介 4 委員長、副委員長選出 5 議題審議 議題1 募集要項について 議題2 一次審査・二次審査（審査方法・審査基準）について 6 今後のスケジュールについて 7 閉会
配 付 資 料	[郵送配布] 資料1 港区立神応保育園指定管理者候補者選考委員会設置要綱 資料2 委員名簿 資料3 港区立神応保育園指定管理者候補者選考委員会公募要項（案） 資料3-2 様式集（案） 資料3-3 公募要項別紙一覧 資料3-4 業務基準書（案） 資料3-5 案内図 資料4 第一次・第二次審査の進め方（案） 資料5 第一次審査（書類審査）審査表（案） 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）審査表（案） 資料6 選考スケジュール（案）
会議の結果及び主要な発言	
	1 開会 （高輪地区総合支所長挨拶） 2 委員委嘱 （委嘱状の交付） 3 委員の紹介 （委員の紹介と挨拶）

	<p>4 委員長・副委員長選出（資料1の要領に基づき選出） 委員長：岡田委員 副委員長：山本委員 委員長、副委員長が決まりましたので、これ以降の進行を岡田委員長にお願いしたいと思います。</p>
	<p>5 議題審議要旨 議題1 募集要項について</p>
事務局 委員長	<p>公募要項(案)について説明 こちらの公募要項(案)に関してご質問やご意見をいただきたいのですが、いかがでしょうか。</p>
A委員	<p>4 Pの(1)カに、港区立園では全ての施設で行われている「保育園であそぼう」について明記されていますが、私立園運営事業者には何か分からないかもしれないため※で注釈をつけるべきではないでしょうか。</p>
事務局	<p>注釈をつけて追記いたします。</p>
A委員	<p>20 Pの⑦の特別保育事業の中に休日保育の記載がないので追記していただけますでしょうか。</p>
事務局	<p>追記いたします。</p>
委員長	<p>21 Pの⑦の管理運営とは、場所の使い方のことなのか、何を求めているのか公募する段階ではっきりさせておく必要があると思うので明記していただけますでしょうか。</p>
事務局	<p>明記いたします。</p>
B委員	<p>公募要項22 Pの項番7のエに提出書類はA4タテで作成とありますが、A4判1枚表裏という記載をしたほうがよいのではないのでしょうか。</p>
委員長	<p>新たに資料を作り添付させることはしないということでしょうか。</p>
B委員	<p>新たな資料を含めて1枚にもりこむことで公平を保たせます。</p>
委員長	<p>では、A4判1枚表裏と明記するということによろしいのでしょうか。</p>
全委員	<p>了承</p>
事務局	<p>追記いたします。</p>
C委員	<p>24 Pの2(1)ウの第二次審査出席者ですが、副園長2名ではなく現場が分かる主任に来ていただいたほうがよいのではないのでしょうか。</p>
A委員	<p>副園長は主任を経ているので保育を知っている方だと思います。副園長2</p>

委員長	名は必須ではなく、園長1名と副園長1名と本部の方2名までに変更するのはいかがでしょうか。
全委員	では、第二次審査出席者は園長1名、副園長1名、本部1名か2名の原則4名までということよろしいでしょうか。
事務局	了承 副園長2名の出席は必須ではないように修正します。
事務局	議題2 一次審査・二次審査（審査方法、審査基準）について
委員長	一次審査・二次審査（審査方法、審査基準）について説明 一次審査、二次審査に関してご意見やご質問をいただきたいのですが、いかがでしょうか。
A委員	二次審査表の配点について、管理というハード面に重きを置いているようで、ソフト面の比重をもう少し高くしてもいいのではないのでしょうか。法人の意気込み等を判断していきたいと思うのですが。
D委員	私も同じ意見です。ハード面については書類審査でもある程度判断ができますが、ソフト面は、実際にヒアリングで施設長候補者に会い、運営のビジョンや考え方を審査したいと思います。そう考えた時に、指定管理者の抱負の審査項目だけでなく、施設長候補者の資質という部分も審査項目に加えるのはどうでしょうか。
事務局	二次審査の評価項目は、施設長候補者の配点を検討いたします。法人の意気込みや熱意が審査できるように修正いたします。
委員長	財務状況分析及び資金計画分析の判断はどのように行いますか。
事務局	公認会計士の方にお願ひし、10年間の指定管理において、運営できる財務基盤を持っているかを判断していただきます。
C委員	二次審査のプレゼンテーションやヒアリングの時間が少し短いように感じるのですが。プレゼンテーションを受けて一次審査の結果と書類との整合性等を判断していきたいので、もう少し時間があると良いと思います。
事務局	第2回選考委員会で2次審査の実施方法について調整いたします。
委員長	二次審査のプレゼンテーションは施設長候補者（園長）が行うということよろしかったでしょうか。
事務局	そのとおりです。
委員長	その他、審査表等についてご質問はありますか。なければ、一部修正とい

全委員 委員長	うことで、一次審査・二次審査（審査方法、審査基準）について決定してよろしいでしょうか。 了承 それでは、一次審査・二次審査（審査方法、審査基準）を決定させていただきます。
事務局	6 今後のスケジュールについて 今後のスケジュールについて説明
委員長	7 閉会 本日の委員会はこれで終了します。

会 議 名	第2回港区立神応保育園指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	令和4年6月27日（月曜日）午後5時から午後6時30分
開 催 場 所	リモート会議及び港区役所9階研修室
委 員 員	（出席者）岡田委員、阿部委員、田中委員、山本委員、木下委員 なお、岡田委員、阿部委員、田中委員はリモートでの出席です。
公認会計士	坂本 亮氏
事 務 局	高輪地区総合支所管理課長 沼倉、管理課施設運営担当係長 金子、 管理課管理係副係長 竹田、管理係 佐名
会 議 次 第	1 開会 2 財務状況等分析結果について 3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 議題2 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について 4 今後のスケジュール 5 閉会
配 付 資 料	[郵送配布] 資料1 財務状況等分析報告書 資料2 資金計画分析報告書 資料3 第一次審査採点集計表 資料4 第一次審査採点集計表コメント

	<p>資料5 第二次審査選考基準・採点表</p> <p>資料6 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）方法について（案）</p> <p>資料7 第1回港区立神応保育園指定管理者候補者選考委員会会議録</p>
会議の結果及び主要な発言	
公認会計士	<p>1 開会 （委員長挨拶） （公認会計士挨拶）</p> <p>2 財務状況等分析結果について 【財務状況（総合評価）】 A事業者「可」 B事業者「可」 C事業者「可」 【資金計画（総合評価）】 A事業者「A」 B事業者「B」 C事業者「A」</p> <p>以上を報告。</p>
委員長	<p>財務状況等の分析結果について何か質問はありますか。</p> <p>（委員一同 なし）</p>
事務局	<p>3 議題審議 議題1 第一次審査通過事業者の決定について 事務局が、第一次審査通過事業者の決定までの流れについて説明</p>
委員長	<p>まず採点結果について評価したポイント等を各委員の皆様からご講評いただきたいと思います。</p>
A委員	<p>A事業者は園長や主任の経験が少ないこと、港区での保育園運営実績が少ないことが気になり、申請書と応募条件が相違しているのではないかと思います。低評価としました。</p> <p>B事業者は、港区における大規模保育室の運営経験から、地域の特性と課題をきちんと理解できていると感じました。</p> <p>しかし副園長候補2名が主任としての経験が無いことが気になりました。</p> <p>C事業者は、小学校への円滑な接続が弱く、もう少し港区を勉強していただきたいなと思いました。</p> <p>小学校への円滑な接続は保育園における「幼児教育」としては重要で、単なる交流活動では不十分であると感じます。</p>
B委員	<p>A事業者は、全体的に書き方が足りないと感じました。また具体性もありませんでした。例えば保育理念について、方針は書いてありますが事業計画には明記されていなかったり、特別保育に対する取組につ</p>

C委員	<p>いては考え方が示されておらず分かりにくいところがあります。 B事業者は、すべての項目で積極性、具体性のある提案をしているという印象です。標準的なことはきちんと記載されており特に課題となるところもないと感じました。 C事業者は、保育体制や全体的な提案内容がBより弱く、具体的な事業計画を明記していただきたいです。 食事の提供や特別保育に対する取組や考え方は分かりやすく考え方が示されていました。</p> <p>A事業者は、保育児に対する具体的な取組がなく保育内容が見えてきませんでした。一時保育専任職員の配置がないのも気になりました。 B事業者は、保育児に対する対応も考えられていて全体的な内容も具体的でした。地域住民への配慮もあり良かったと思います。職員の配置が非常に手厚いのは良いことですが少し手厚すぎるのではないかと思います。 C事業者は、地域特性に海外交流の記載は提案項目の意図を理解していないと感じました。全体的な具体性や安全対策などは問題なさそうです。事業者として、医療的ケアについてどの程度のことを想定してこの提案に至ったのかを第二次審査で詳しく聞きたいと思っています。</p>
D委員	<p>今後、保育の充実のために港区と協力していけるパートナーかを考えて評価いたしました。</p> <p>A事業者は、全体的に具体性が足りません。例えば、保育施設の有する資源を地域に開放する効用を提案していただきたい事項に対し、施設管理に関する提案内容となっており、質問の趣旨から離れています。また、再委託に経理事務は必要なのか気になるのと、受託経費の見積額が低く適切な運営ができるのか不安が残りました。 B事業者は、3事業者の中で1番資料の完成度が高く地域との関わりに対しても白金高輪地区をよく理解しているなど感じました。指定管理の経験がなく、経費が高いのが気になりましたが、昨今の社会状況をみるに、人件費については高く見積もらないと人が集まらない現状もあるのかなと感じています。 C事業者について、保育目標、全体計画、個別計画及び指導計画の理念、考え方の提案内容は提案項目の意図をあまり理解できておらず、資金収支計画書や受託経費見積書と記載内容が酷似していますが資料を間違えてないでしょうか。私立認可保育園の経験は多いですが、こちら指定管理の経験はありません。C事業者は全体的に地域特性のリサーチが不足しているなど感じました。</p>
E委員	<p>A事業者はどの項目についても、極めて普通の説明しかされておらず、内容の具体性に欠けています。また、人件費がすごく少なく副園長の経歴が浅いところが気になりました。 B事業者はすべての項目において優れた企画をしているなど感じました。さらに港区という地域性を的確に把握している企画書でした。 C事業者はA事業者やB事業者と比べて地域との関わりが弱く、港区という地域性を十分に考慮していませんと感じました。</p>

委員長	<p>ご講評ありがとうございます。 委員の皆様で採点を変更される方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>(委員一同 なし)</p>
委員長	<p>それでは、財務状況分析結果、資金計画分析結果の報告、そして各委員による講評、意見交換を踏まえた採点結果の変更はありませんでしたので、各事業者の審査得点は第一次審査得点集計表の記載の通り第一次審査の点数を確定してよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同 異議なし)</p>
委員長	<p>それでは、第一次審査得点集計表を確定いたします。 次に第一次審査の通過者を決定したいと思います。 確定した集計表を踏まえて、第2次審査を実施する事業者数について、委員のご意見をいただきたいと思います。</p>
A委員	<p>2社が妥当だと思います。</p>
D委員	<p>点数だけ見るとかなり点数差が開いています。プレゼンテーションによって逆転の可能性があるかどうかですが、A事業者が提案資料より良い提案があったとしても今後1位に上がってくるのは厳しいと思います。 よって2社でもいいのではないかなと思います。</p>
C委員	<p>これだけ点差が開いてしまうとここから大幅に変わることもないかと思しますので2社でよいと思います。</p>
B委員	<p>わたしも同意見です。</p>
委員長	<p>それでは、委員の皆様のご意見の通り、B事業者、C事業者を第一次審査通過者として第二次審査の対象としてよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同 異議なし)</p>
委員長	<p>それではB事業者、C事業者を第一次書類審査の通過者と決定させていただきます。</p>
事務局	<p>議題2 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について 第二次審査のプレゼンテーション・ヒアリング実施方法について説明</p>
委員長	<p>それでは、「第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について」審議をいたします。 資料5の選考基準についてご意見はございますか。</p>
B委員	<p>審査項目3に提案書の内容と整合するプレゼンテーションであるか</p>

	<p>と書かれていますが、審査項目4総合評価の2行目には企画書とあります。提案書と企画書が同一のものであるならば文言を統一するべきと思います。</p> <p>あと、評価・採点基準ですが1～5の評価点数を第一次審査の時と同じ文言に合わせたほうがよいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>提案書に統一いたします。</p> <p>採点評価と採点基準ですが第一次審査の時の文言に統一いたします。</p>
委員長	<p>次に、資料6「第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）の方法について」審議をいたします。</p> <p>まず「プレゼンテーションの時間」について、準備5分、プレゼンテーション15分、ヒアリング15分、採点5分についてご意見をお願いします。</p>
B委員	<p>プレゼンテーションも大事ですが、5人の委員が順番に質問していくとなると15分では足りないと感じます。今回の場合点数は僅差ではありませんが、両社のお話をよく聞きたいとなればプレゼンテーション10分でヒアリング20分にするのはいかがでしょうか。</p>
委員長	<p>ヒアリングを20分にするのことに對して特に問題はないですか。</p>
事務局	<p>時間を延ばすことについては問題ございません。</p>
D委員	<p>第二次審査においては、ヒアリングが重要なところだと思います。第一次審査で提案された資料に対する質疑の方が重要視されると思いますので、プレゼンテーションは10分でいいと思います。ヒアリングで皆さん色々聞きたいことがあると思いますので、そちらの方を重視するというのでいいかと思ひます。</p>
委員長	<p>では、そのように修正をお願いします。</p>
委員長	<p>次に、提出された書類以外に使用する資料を認めるのか、追加資料を認める場合は紙面の大きさや枚数など、どの程度認めるか、ご意見をお願いします。</p>
B委員	<p>第二次審査では、A3判片面1枚でプレゼンテーション用の資料を用意していただくことでどうでしょうか。</p>
委員長	<p>プレゼンテーションできる時間からするとそれが妥当だと思います。</p>
委員長	<p>プレゼンテーション用資料は、今回の第一次審査で評価した事業者が提出した資料の内容をA3判に落とし込んだものとし、新たな提案はしないということで、よろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同 異議なし)</p>

委員長	「プレゼンテーションの条件」について、出席者は、園長候補者1名と副園長候補者1名と事業者から1～2名ということによろしいでしょうか。
	(委員一同 異議なし)
委員長	それ以外に必要な条件がありましたら合わせてお願いいたします。
	(委員一同 特になし)
委員長	その他、審議すべき事項やご意見・ご質問はありませんか。
	(委員一同 特になし)
事務局	4 今後のスケジュールについて 今後のスケジュールについて事務局から説明
委員長	何か質問等がありますか。
	(委員一同 特になし)
委員長	5 閉会 本日の委員会はこれで終了します。

会 議 名	第3回港区立神応保育園指定管理者候補者選考委員会
開 催 日 時	令和4年7月5日(火) 午後4時から午後6時15分まで
開 催 場 所	高輪地区総合支所4階会議室
出 席 者	岡田委員、阿部委員、田中委員、山本委員、木下委員
事 務 局	高輪地区総合支所管理課長 沼倉、管理課施設運営担当係長 金子 管理課管理係副係長 竹田、管理係 佐名
会 議 次 第	1 開会 2 議題審議 【議題1】第二次審査(プレゼンテーション・ヒアリング)について 【議題2】指定管理者候補者の選考結果について 3 今後のスケジュール 4 閉会

配付資料	<p>資料1 第3回港区立神応保育園指定管理者候補者選考委員会 タイムスケジュール</p> <p>資料2 第二次審査選考基準・採点表</p> <p>資料3 第一次審査得点集計表</p> <p>資料4 第一次審査得点集計表コメント一覧</p> <p>資料5 第2回選考委員会議事録</p> <p>資料6 事業者プレゼンテーション資料（事業者提出物）</p>
会議の結果及び主要な発言	
<p>(発言者)</p> <p>事務局</p> <p>委員長</p> <p>A委員</p> <p>B事業者</p> <p>A委員</p> <p>B事業者</p> <p>B委員</p> <p>B事業者</p>	<p>1 開会 (開会の挨拶)</p> <p>2 議題審議 議題1 第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング）について (事務局から第二次審査の流れについて説明)</p> <p>それではB事業者のプレゼンテーションを始めます。</p> <p>プレゼンテーション</p> <p>質疑 園長という立場は神応保育園の運営を担っていく中心となるわけですが、客観的に自分の能力を見て運営に活かしていけそうな部分をいくつか教えてください。</p> <p>保育園という大きな集団でも1人1人に寄り添うこと、子どもに寄り添うだけでなく保護者や職員にも寄り添うこと、そういった寄り添う力を1母親としての経験から保育に活かしていきたいです。</p> <p>副園長候補者は、今の園長候補者の話を聞いてどのようにサポートしていきたいですか。</p> <p>私は子育て経験がなく保育としての経験しかないので保護者の方が悩んでいることに対して答えられないことが多々ありますが、そういった時、園長先生に相談をして一緒に保護者の方のサポートを行っていきたくと思っています。</p> <p>神応保育園は人数も多く大規模なためクラス担任を繋いでいく役割が重要だと思うのですが、副園長としてどのような役割を果たしていきたいとお考えですか。</p> <p>各クラスの先生達が今何を必要としているのかを把握して、職員達が気持ちよく働けるようにサポートしていきたいと思っています。そういった面でも園長先生に職員の状態をしっかりと伝えていくことは大事ななと思っ</p>

	<p>ているので、そのようにしていきたいと思っています。</p>
B 委員	<p>園長候補者の方にご質問です。保育園と学童クラブの継続的支援について具体的にどのような継続的な支援をしたいか、お考えや意気込みを教えてください。</p>
B 事業者	<p>就学前の子供が主になると思うのですが、学童クラブ主催の行事に参加をさせていただき、小学校はこういうところなんだと実際に目で見ながら、園児に対して直接ノウハウを教えていただけたらと思っています。</p>
C 委員	<p>職員体制が手厚い体制ですごくいいなと思うのですが、これだけの人数が必要なのかなと感じました。どのような意図があってこのような配置なのかを教えてください。</p>
B 事業者	<p>神応保育園は特別保育事業があり、当法人が現在運営している施設の中でも初めての挑戦になります。</p> <p>また、一時保育に関しては当法人が一時預かり施設を運営していることもあり、定休日のない運営になると職員に負担がかかってしまいます。</p> <p>現場で働く職員に負担がかからないように、手厚く配置をいたしました。</p>
C 委員	<p>目標面接制度について実施する目的を教えてください。</p>
B 事業者	<p>目標面接制度に関しては、法人として職員に求めているものを明確にする目的が1つあります。</p> <p>自分で業務に関する目標を立て1年かけて半期に分けて目標に対する取組を行い、最終的に確認をします。</p> <p>最終的な確認は、まず園長が行い、園長が行った評価を本社が確認し、必要に応じて面談を実施するという流れです。</p>
D 委員	<p>神応保育園の定員は114名程度と大規模です。まず園長候補者からこういった大規模園で保育していく上でのメリット、考えをお聞かせください。</p> <p>また、副園長候補者は、大規模保育園で保育していく上での課題とその解決策について考えをお聞かせください。</p>
B 事業者	<p>大小の規模に捉われず、職員、子ども一人一人と保育を行っていきたいです。</p> <p>課題は、大規模になることで職員数も増え、子供に関する情報や職員間の連携にずれが生じてしまうところだと思っています。</p> <p>園長先生の指示や考えを、副園長として職員と共有することはもちろん、職員達の思いや考えを園長に上げることもしっかり行っていきたくと思っています。</p> <p>職員と悩みながら解決策を講じていきたいと思っています。</p>
E 委員	<p>一時保育について何か独自で行っている工夫などがあれば教えてください。</p>
B 事業者	<p>保護者の方と離れて不安が残る子供が多いと思いますが、そういったこと</p>

	を受け止めながら一人一人のニーズに合った保育を行っています。
E委員	副園長候補者2名ということで、もう1人の副園長候補者とどういう関わりを持って、副園長職を勤めたいかお聞きしたいです。
B事業者	全面的に保育のバックアップをする副園長と、現場の管理職として運営面のバックアップをする副園長という形で、お互いが情報を共有しながら、連携を取りながら勤めていきたいです。
委員長	以上で、質疑を終わります。 (各委員 B事業者の採点)
委員長	それではC事業者のプレゼンテーションを始めます。 プレゼンテーション
A委員	質疑 職員の質向上や成長面に対する策として、園長や副園長から職員に対して個別の能力に合った研修の提案はしたことがあるか、あるいは今後していくのか教えてください。
C事業者	常々職員とはコミュニケーションを小まめにするようにしています。研修の受講を薦めますが、なかなか行動に移せない職員もいます。そういう時にはこれは勉強になる研修だよと話してみたり、先輩職員から面白い研修の情報交換をしてもらってそれを提案したりしています。
B委員	大規模園を運営するにあたりどういったことに気を付けていきたいですか。
C事業者	複合施設とのことで、色々なところで交流が盛んになると思いますが、感染症には気を付けて子供達の健康を第一に運営を行っていきたいです。
B委員	今後医療的ケアを行っていく上での姿勢について具体的に教えてください。
C事業者	港区、東京都との連携はもちろん、他自治体の施設や現在民間でやられている事業者からのノウハウを学んでいきたいと考えています。医療的ケアに関する研修も増えてきているので、現場の方々だけではなくまずは法人からしっかり学ぶという姿勢をもっていきたいです。
C委員	職員の定着力に向けた取組でご紹介いただいた適性検査についてお伺いします。 検査を実施した後、それぞれ適性を踏まえた施設を案内するというのですが、どのような頻度で行っているのでしょうか。
C事業者	入社時の面接の際に、適性検査テストを受けていただいています。こちらは昨年度の10月から開始した取組です。

	<p>ご本人の希望を尊重した上で面接官が配置、案内していくという形をとっています。</p> <p>チェックシートで決まった質問に対する答えによって見極める選択肢式のものを受験していただいています。</p>
C委員	<p>海外交流プログラムや音楽教室を、地域特性を踏まえた事業としてご提案いただいています。この2つの事業を提案した意図を教えてください。</p>
C事業者	<p>白金高輪地区の地域特性として、外国人の方や教育に熱心な保護者の方が多いと思います。こういった取組はニーズがあるのではないかと思います。また、子ども達に様々な経験と海外や音楽に興味を持ってもらうという意味で、地域性も踏まえ提案いたしました。</p>
D委員	<p>安心安全な保育のための危機管理体制について考えを教えてください。</p>
C事業者	<p>日頃の受け入れからお返りするまで、安心安全で怪我なく元気に過ごすことを大切にしています。</p> <p>職員の中でお互いに気をつけ合える、密になれるような関係を作りたいと思っています。また園長や副園長からどうしても目が離れてしまうことがあるので常に気を引き締めて保育を行っています。</p>
D委員	<p>御社での職員の定着率についてどういった考えをお持ちなのか、全体的に保育士の人材不足が問題になっていますが、理由はどこにあるのか本部としての考えをお聞かせください。</p>
C事業者	<p>5、6年前まで退職率が19%でしたが、ここ数年で13%ほどに少しずつですが改善をしています。</p> <p>その中でやむを得ない事由による4%を除いた9%はやはり我々の課題であると思っています。</p> <p>本社運営としてはE S調査(従業員満足度調査)を行い、認可保育園160施設・対象者3,000名全ての方と各施設の問題等について面談をしています。施設長と力を合わせて職員が前を向けるように改善を図り、来年度の希望配属先に反映されるように取り組んでいます。</p>
E委員	<p>小学校との交流面ではなく接続面について考えをお聞かせください。</p>
C事業者	<p>園として力を入れられるところに関しては力を入れて、10の姿に近づけるように、一生懸命、担任とも相談しながら保育を行っています。</p>
E委員	<p>今行われている、オリジナルポートサービスによる園での写真販売のICT活用を踏まえて、今後どのようにICT活用をさらに発展させていくか何か考えがあれば教えてください。</p>
C事業者	<p>保護者や他の利用者の方はもちろんですが、事務作業の負担を減らす等の職員に向けたICT化も進めていきたいと思っています。</p> <p>現場からの意見等も聞きながら発展させていきたいと思っています。</p>
委員長	<p>以上で、質疑を終わります。</p>

	<p>(各委員 C事業者の採点)</p> <p>(事務局で集計)</p>
委員長	<p>次第の1、議題1「プレゼンテーションとヒアリングについて」の採点結果を事務局より発表をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、お配りしました採点表をご覧ください。 第二次審査の事業者の審査得点は、B事業者：390点、C事業者：330点です。</p>
委員長	<p>まず、二次審査のプレゼンテーションとヒアリングの採点結果について、評価したポイントなどを各委員の皆様から順に講評をお願いしたいと思います。 2事業者について、それぞれ、高く評価した点や低い評価となった事項について、どのような提案内容についてそのように評価したのか、具体的な理由をご説明いただきますようお願いいたします。</p>
A委員	<p>事業者のバックアップがあれば、B事業者もC事業者も園長と副園長は対応できるのかなと思いました。ただ、C事業者のプレゼンテーションの資料に提案内容が少なかったのが気になりました。医療的ケアについて初めてとおっしゃっていましたが、やはり大規模園の運営経験がないのは不安です。 提案が少ないから問題というわけではなく、B事業者は多く提案されていますが、果たして全てが実現可能なのかといった不安もあります。 経験豊富な園長候補者、副園長候補者、事業者を見て最終的に点数をつけました。</p>
B委員	<p>大規模園としての経営実績があるB事業者ですが、本部からのサポート体制が強いのは良いことです。しかし強すぎるあまり保育の現場を支える体制が弱いことに不安を感じました。全体で事業者側の熱意は感じましたが、園長、副園長からご自身の言葉がないのは残念でした。 C事業者ですが、資料選考では、主体性が感じられない部分が多かったですが、実際にヒアリングをしてみて園長候補者の保護者に対する積極的な姿勢が良いなと思いました。現場で、働くことに対する、自分たちの実績を生かそうという姿勢が非常に期待される場所でした。 しかしC事業者は、B事業者ほどの規模がなく、全体の職員体制も、今後の将来性についても少し不安が残りました。 それから幼児教育の視点がきちんと掲げないのはありえないので、ここは大きな減点としました。</p>
C委員	<p>B事業者を高く評価しました。企画の内容について、家庭への支援や遊びの中でのアクティビティは、実際に職員が資格を取って保育を行っていて実現性があり良かったです。意欲、適性について、園長はしっかりとした受け答えができておりトラブルやアクシデントの中でも、冷静に対処できると思います。法人本部のサポートがしっかりしていると感じました。 C事業者は全て普通の配点にしました。医療的ケアへの挑戦は必要性もあ</p>

	<p>るので良いと思いますが、まだ経験がないにしてももう少し、考え方や内容を学んだ上で提案して欲しかったです。地域特性について、白金高輪=教育熱心という考えは勉強不足だと感じました。地域の資源を活用した提案をしていただきましたかったです。</p>
D委員	<p>B事業者を高く評価しました。</p> <p>園長候補者の方は少し声が小さいですが落ち着きがあり良かったです。副園長候補者の方はマネジメントや現場での経験を積み重ねて欲しいと思います。あと、事業者の受け答えについては、職員の定着率で難しい現実部分もよくわかっている中で、現場の配慮が発言からは感じられました。</p> <p>C事業者は、医療的ケアを事業提案と言いながらも、何も思っているものがなかったのが残念でした。</p> <p>医療的ケアは、現実やろうと思ってもなかなか難しい面が多いです。医療的ケアに対する理解がおそらくほとんどゼロに近いのだろうなという印象を受けました。</p> <p>園長候補者は元気が良く印象はよかったです、やはり大規模園のマネジメントについて不安を感じました。</p>
E委員	<p>B事業者は港区という地域性を踏まえた取組を行っているなという印象を受けました。</p> <p>事業者からのバックアップの体制は、各委員のお話にもあったように、B事業者の規模が大きく、説明を聞いていてもしっかりしているなと感じました。</p> <p>施設運営の考え方については、B事業者の園長候補者ご自身の意見が欲しかったです。</p> <p>C事業者の提案は、一般的な企画であり、もう少し港区ならではの地域性を意識して欲しかったです。園長候補者は自分の意見をしっかり述べており抱負が感じられました。</p> <p>B事業者がC事業者よりバックアップ体制をしっかりして、現場を支えていると感じたので総合的には、B事業者を高評価としました。</p>
委員長	<p>議題2 指定管理者候補者の選考結果について</p> <p>採点集計の結果について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>第二次審査のB事業者の合計得点は、500点満点中390点、C事業者の合計得点は、500点満点中330点です。</p> <p>第一次審査、第二次審査の合計得点は、B事業者は1500点満点中1188点、C事業者は1034点で第1位、C事業者は1034点で第2位です。</p> <p>集計結果は、以上です。</p>
委員長	<p>それでは事務局から報告がありました点数で確定してよろしいでしょうか。</p> <p>(委員 異議なし)</p>
委員長	<p>それでは議題2「指定管理者候補者の決定について」移りたいと思います。</p>

	<p>B事業者を当委員会での審査の結果、指定管理者候補者とするかどうか。</p> <p>(委員 異議なし)</p>
委員長	<p>それでは決定したB事業者指定管理者候補者について、一次、二次審査の全体を通した評価やポイント、期待することなどを各委員の皆様から順に講評をお願いしたいと思います。</p>
A委員	<p>全体的に慣れた提案書、プレゼンテーションで事業者の強さがよく出た部分もあれば悪く出た部分もありました。 大規模園をサポートしていく事業者として全体的に良かったのではないかと思います。</p>
B委員	<p>港区をこれから支えていく子ども達を育てるという面で交流プログラム等も大いに提案いただいておりますが、提案書の見栄えが良いだけでは不安です。港区に実績のある事業者として経験を活かしていただきたいです。</p>
C委員	<p>大規模園であるからこそ本部のサポート体制は非常に重要だと思っているので、職員が不安にならないようにされていて安心しました。提案事業として色々挙げていただきましたが、ただの提案で終わるのではなく、しっかりと実現をしていただきたいです。 区と指定管理者とで、しっかりと支え合い良い保育園を作っていきたいです。</p>
D委員	<p>資料選考からは地元のことがよくわかっている事業者だなと感じ、今回の審査では本部の方が主導となりプレゼンテーションが進んだ印象です。 今後港区の指定管理者として保育現場だけでなくその保育現場を支える事業者と、区が連携して、提案書のように今後増えていくであろう配慮が必要な子供に対しても積極的に受け入れてほしいです。</p>
E委員	<p>これから期待することを中心にお話します。 C事業者も逆転の可能性があるような接戦でした。 選ばれたB事業者は、有頂天にならず、地域性を踏まえた保育を確実に実行していただきたいと思います。 保育士の待遇面だけに限らず、現場の方が気持ちの良い保育ができるような、バックアップは必要だと思いますので実現すべきことをきちんと行っていただきたいです。</p>
	<p>3 今後のスケジュールについて (事務局から今後のスケジュールについて説明)</p>
委員長	<p>スケジュールについて、皆様からご意見・ご質問はございますか。</p> <p>(委員一同 なし)</p>

4 閉会

委員長

本日の委員会はこれで終了します。